

感染状況・医療提供体制の分析（令和4年7月6日時点）

【令和4年7月7日 モニタリング会議】

区分	モニタリング項目 ※①～⑤は7日間移動平均で算出		前回の数値 (6月29日公表時点)	現在の数値 (7月6日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析		
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)		2,337.3人 (164.3人)	4,395.3人 (297.3人)	↑	18,012.3人 (2022/2/8)	総括コメント	感染が拡大している	
	潜在・市中感染	②#7119（東京消防庁救急相談センター）※2 における発熱等相談件数	73.0件	96.6件	↑	209.7件 (2021/8/16)	感染拡大のスピードが加速しており、新規陽性者数の7日間平均は、わずか1週間で倍増した。BA.2より感染性が高いとされるBA.5への置き換わりが進んでおり、急激な感染拡大に直面している。 個別のコメントは別紙参照		
		③新規陽性者における接触歴等不明者※1	数	1,482.0人	2,939.9人	↑			11,651.7人 (2022/2/8)
			増加比※3	143.5%	198.4%	↑			1,101.5% (2022/1/9)
医療提供体制	検査体制	④検査の陽性率（PCR・抗原） (検査人数)	14.4% (10,354人)	22.3% (13,150人)	↑	41.2% (2022/2/12)	総括コメント	体制強化の準備が必要な状況である	
	受入体制	⑤救急医療の東京ルール※4の適用件数	85.6件	122.1件	↑	264.1件 (2022/2/19)	入院患者数は、2週間で倍増しており、医療提供体制への深刻な影響が危惧される。通常医療とのバランスを踏まえながら、医療提供体制の強化に向けた準備を早急に進める必要がある。 個別のコメントは別紙参照		
		⑥入院患者数 (病床数)	857人 (4,785床)	1,288人 (4,766床)	↑	4,351人 (2021/9/4)			
		⑦重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が必要な患者 (病床数)	5人 (264床)	8人 (264床)	↑	297人 (2021/8/28)			

※1 都外居住者が自己採取し郵送した検体による新規陽性者分を除く。

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

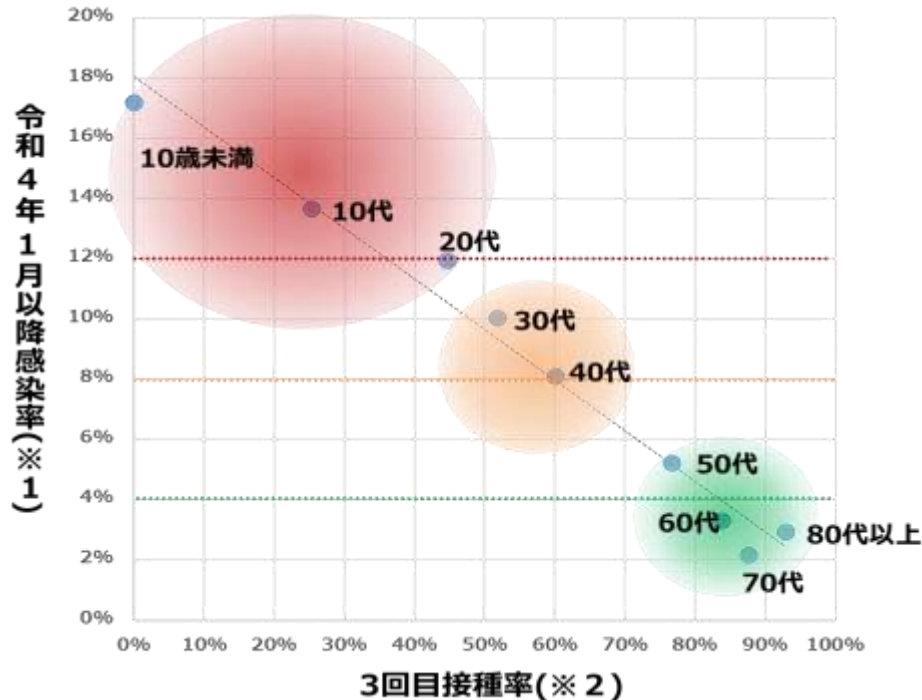
※3 新規陽性者における接触歴等不明者の増加比は、絶対値で評価

※4 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる
都民年代別ワクチン接種状況
(令和4年7月5日現在)

都内全人口			12歳以上			高齢者(65歳以上)											
1回目	80.4%	2回目	79.8%	3回目	60.1%	1回目	87.6%	2回目	87.0%	3回目	66.3%	1回目	93.2%	2回目	92.9%	3回目	88.3%

各年代ごとの感染率と3回目接種率の関係



- ✓ ワクチン3回目接種率が高いほど、感染率が低い傾向が表れている
- ✓ 3回目接種は、令和4年1月以降の感染の主体であったBA.1及びBA.2に対して有効であったと考えられる

※1 令和4年1月1日～6月30日の各年代の感染者数（居住地が都外、不明を除く）を各年代の人口で除した数値。

※2 令和4年6月30日時点の各年代のワクチン接種率

※3 ※1及び※2の人口は、総務省公表の「令和3年住民基本台帳年齢階級別人口（市区町村別）」を使用

都民の皆様へ

～ 熱中症に注意して感染防止対策を ～

- ✓ エアコンを適切に使用し、こまめに換気を
- ✓ 場面に応じた正しいマスクの着用を

「身体的距離」の確保	感染者との距離は、目安として2 m以上確保することが重要
「屋外」か「屋内」か	屋外では、空気の循環により、屋内と比べると感染リスクが低い
会話の有無	会話や発声がなければ感染リスクは低下

- ✓ 手指消毒の徹底、3密の回避、会食は認証店で

感染拡大時における医療提供体制

① 感染の状況を踏まえ、先手先手で対応

- ✓ 検査体制や自宅療養支援体制等を第6波ピーク時水準に強化
- ✓ 感染拡大のスピードを踏まえ、病床確保レベルの引き上げ準備を要請
- ✓ 宿泊療養施設の確保居室数(現在約9,000室)を約12,000室に引き上げ

② 高齢者対策の強化

- ✓ 施設の感染制御・業務支援体制の強化
即応支援チーム強化を検討、プッシュ型(能動型)支援の開始
- ✓ 高齢者施設への往診体制強化
広域的に実施する医療機関(36医療機関)、施設向け医療支援チーム(25地区医師会)
- ✓ 高齢者等医療支援型施設200床を整備(うち100床は7月中に開設予定)

✓ ワクチン接種の更なる促進

✓ 熱中症への注意と、
感染防止対策の徹底

✓ 万全な医療提供体制の確保